



2026年4月6日

Qt Group

株式会社アイ・エス・ビー

## Qt Group とアイ・エス・ビー、長期供給 SoC 「AG903」 を活用 した組み込み GUI 開発ソリューションを日本市場で提供開始

産業機器・交通インフラ向け HMI 開発の効率化と長期運用を支援

クロスプラットフォームのソフトウェア開発ライフサイクルを包括的にカバーするソリューションを提供する Qt Group (Nasdaq Helsinki: QTCOM) と、コンサルティングからソフトウェア開発、保守まで一貫してソリューションサービスを提供する 株式会社アイ・エス・ビー (本社：東京都港区、代表取締役社長：若尾一史、証券コード：9702、以下 アイ・エス・ビー) は、長期供給が求められる組み込み機器向けの GUI 開発ソリューションを日本市場で提供開始したことを発表しました。

本ソリューションは、Qt Group の組み込み向け GUI フレームワーク「Qt for MCUs」と、株式会社アクセル (以下、アクセル) が提供する産業機器向け SoC 「AG903」を組み合わせ、長期供給が前提となる産業機器・交通インフラ等の領域において、高品質な映像表現と機能安全対応を見据えた開発プロセスの両立を支援するものです。

Qt Group とアイ・エス・ビーは、2025年3月に戦略的パートナーシップを締結しており、今回の発表はその取り組みをさらに具体化するものです。また、アイ・エス・ビーはアクセル製品の取り扱い実績も有しています。

産業機器や医療機器、店舗設備、交通インフラ等の用途では、製品ライフサイクルの長期化に伴い、SoCを含む部品の継続供給と保守性が重要になります。同時に、表示器やメータクラスタなどのヒューマンマシンインタフェース (以下、HMI) には、視認性や表現力だけでなく、機能安全の観点も含めた品質要求が高まっています。

今回の統合ソリューションは、アイ・エス・ビーを通じて日本市場向けに提供するものです。Qt for MCUs のポーティングおよびインテグレーションは、アイ・エス・ビーが提供するサービスとして実装されています。

Qt for MCUs は、マイクロコントローラ（マイコン）および組込み SoC 環境において、限られたリソースでも滑らかな GUI を実装できる開発フレームワークで、鉄道車両の計器盤（インストルメントクラスター）や製造装置の表示部など、信頼性が重要となる HMI 実装に適用可能です。AG903 は、産業用途に向けた高性能 SoC として、高品位な映像表現を実現するとともに、先代製品の 20 年超の実績および DRAM 内蔵を基に、長期の安定供給を謳っています。部品調達リスクを抑え、長期運用・長期保守に適したプラットフォーム構築を支援します。

組込み機器を開発する製造業へのメリット：

- **長期供給を前提としたプラットフォーム選定**：AG903 の長期供給コミットメント・DRAM 内蔵を活かし、製品ライフサイクルに合わせた安定調達を支援
- **機能安全が求められる表示領域への適用**：リアルタイム OS やコンパイラ等のツール群を活用した開発環境と組み合わせ、要求品質に応じた開発を支援
- **高品質な GUI 表現**：Qt for MCUs の効率的な描画と AG903 の性能を活かし、視認性・表現力の高い HMI を実現
- **開発効率の向上**：GUI 実装を Qt for MCUs に集約することで、表示機能の保守性・拡張性を高め、開発期間短縮に寄与

Qt Group の日本地域担当セールスディレクターの丸山智樹氏は次のように述べています。「Qt for MCUs は、リソース制約のある組込み環境でも洗練された GUI を実現し、メータクラスターや表示器など信頼性が求められる領域での HMI 開発を支援します。アイ・エス・ビーとともに、長期供給をコミットする AG903 上でのソリューション提供を通じて、日本市場のお客様の製品価値向上に貢献します。」

アイ・エス・ビーの取締役営業本部長の牧田甲希氏は次のように述べています。「アイ・エス・ビーは、組込みシステム開発で培ってきた知見を活かし、長期運用が前提となる日本市場のお客様に向けて、安定供給と高品質な表示を両立する基盤を提供します。Qt for MCUs と AG903 の組み合わせにより、機能安全が求められる領域でも、表現力と開発効率の高い HMI 開発を支援してまいります。」

アクセルの事業開発グループ シニアマネージャー大高直樹氏は次のように述べています。「AG903 は医療機器や製造装置、小売店の設備、鉄道車両内の表示部等で使われています。これら産業機器においても機能の集積化が行われており、一方で操作性の向上も求められています。機器本来の機能の開発とユーザーインターフェースの充実、これらを両立させるには、より良いソフトウェア開発環境が必要です。この度の Qt for MCUs と AG903

のコラボレーションは、今ユーザーが抱える課題解決と、従来から必要とされる長期の安定供給を実現する、産業機器に最適なソリューションになります。]

なお、本ソリューションは、2026年4月8日（水）～10日（金）に東京ビッグサイトで開催される「[Japan IT Week 春](#)」（アイ・エス・ビーブース）にて展示予定です。ぜひ会場にてご覧ください。

Qt Group とアイ・エス・ビーは、本ソリューションを起点に、対象市場（産業・医療機器・交通インフラ等）におけるユースケース拡充、開発支援体制の強化、関連ツール群との組み合わせ最適化を進め、日本市場における、長期利用可能な組込み HMI ソリューションの普及を推進してまいります。

### 【Qt Group について】

Qt Group (Nasdaq Helsinki : QTCOM)はグローバルなソフトウェア企業です。産業界のリーダーと 150 万人を超える世界中の開発者が信頼を置き、ユーザーに愛されるアプリケーションやスマートデバイスを作成しています。UI デザインから、ソフトウェア開発、組込みシステムの最適化、そして品質管理まで、製品開発サイクル全体を通してお客様の生産性向上を支援します。Qt Group のお客様は 70 以上の業界で 180 か国以上に広がっています。Qt Group の従業員数は約 1100 名、2025 年の売り上げは 2 億 1630 万ユーロでした。公式ホームページ：<https://www.qt.io/ja-jp/>

### 【株式会社アイ・エス・ビーについて】

創業 55 年を超え、独立系ソフトウェアエンジニアリング企業として「官庁・自治体」「医療」「金融」「車載」「AI」「IoT」「モバイル」「5G」など、高度かつ先駆的なソリューションと製品を提供しています。要件定義から開発、運用保守までワンストップのサービスを展開し、自社プロダクトの開発や AI など最新技術にも取り組んでいます。連結従業員数 2,757 名(2025 年 12 月 31 日時点)。2025 年連結売上高 37,020 百万円。  
<https://www.isb.co.jp/>

### 【株式会社アクセルについて】

東証スタンダード 6730  
東京都に本社を置くファブレス LSI メーカー。主力は遊技機向けグラフィックス LSI とメモリーモジュール製品。同市場で培ったグラフィックス技術を応用し、液晶表示部が付く産業機器向け LSI「AG9」シリーズも展開。近年は AI にも取り組み、推論フレームワーク「アイリア SDK」を自社開発。  
<https://www.axell.co.jp/>